

震災後 初の工場進出!!

住宅屋根・外壁工事のワタナベ建材（横浜市）が能登中核工業団地に進出することになり、1月21日（月）渡辺稔社長らが県庁を訪れ、谷本知事に進出を表明しました。能登工場では外壁材のセメントボード（ワンダーボード）を製造し、10人程度が地元から採用されます。投資額は9億円。今年の4月に着工し、来年6月の操業開始を予定しています。

渡辺社長は「ワンダーボードは曲面につなぎ目なしで施行でき、耐火性、耐震性に優れた製品」と紹介しました。同製品は将来、金沢港から台湾への輸出も検討されています。進出表明には細川町長やワンダーボードを開発した米国・モデュラー社のグレッグ・ディンクル社長が同行しました。



進出表明で握手を交わす渡辺社長(右から3番目)と細川町長



↑室坂つやさんとご家族のみなさん。地区民生委員の田中綾子さんと地区会長の岡田昭一さんも交えて長寿をお祝いし、記念撮影を行いました。

→谷内シケさんとご家族のみなさん。地区民生委員の平野久子さんと地区会長の松本力蔵さんも交えて長寿をお祝いし、記念撮影を行いました。

100歳おめでとうございます。

1月26日（土）に100歳を迎えられた室坂つやさん（館開）と、2月18日（月）に100歳を迎えられた谷内シケさん（町）に、細川町長からお祝い金10万円と祝い状が贈られました。

このお祝い金は100歳の長寿者に敬老の意を表するため贈られます。

これからもお元気で長生きしてください。



校名は「志賀高校」に

志賀町高校教育活性化検討委員会委員長の泉保治さんが2月1日（金）に役場を訪れ、細川町長に答申書を手渡しました。答申書では、高浜、富来両校の統合後の校名を「志賀高校」とすることや新設校の位置を現在の高浜高校とし、学級編成を普通科3学級、総合学科1学級とすることなどが提案されました。

今後、町では答申をもとに県教育委員会と協議していきます。



細川町長に答申書を手渡す泉委員長

まちかどルポ



タイムカプセルに手紙を入れる生徒

将来の決意を新たに未来へはばたけ !!

2月7日（木）に志賀町文化ホールで立志式が行われ、志賀中、富来中の2年生、215人が大人への決意を新たにしました。

式では、細川町長の式辞、林議長の祝辞に続いて、青山教育長が「みなさんはこれから、どのような人間になりたいのか、どのような仕事をしたいのかなど、人生の方向を定めていかなければなりません。夢実現のため、一步一步努力を積み重ねていってください」と激励の言葉を述べた後、池田祐樹君（志賀中）と斉田愛美さん（富来中）が作文を発表しました。

その後、生徒達は20歳の自分に宛てた手紙をタイムカプセルに入れました。

富来ユニホック 全国大会2年ぶり優勝

2月10日（日）に埼玉県で行われたユニホックの全国大会で富来ユニホック教室チームが見事優勝し、メンバー12人が、14日（木）役場を訪れ青山教育長へ喜びの報告をしました。

主将の日爪亨輔君（富来小6年）が「家族や地域のみなさんのおかげで優勝できました」と話し、教育長は「みなさんいい色のメダルをしていますね。とても嬉しいです。これを励みにこれからもさまざまなことに頑張ってください」と祝福しました。

決勝戦では延長戦に突入しましたが1-0で勝利し、4度目の全国制覇を果たしました。



メンバーを代表し喜びの報告をする日爪君



町区長会会長に本多さん

2月21日（木）、いこいの村能登半島で志賀町区長会定例総会が開かれ、会長に本多達郎さん（赤崎）、副会長に田中正嗣さん（館）、大矢外史男さん（富来七海）、会計に河副治幸さん（安津見）が選ばれました。

総会では、平成19年度の事業報告、収支決算、平成20年度の事業計画、収支予算などが審議され、原案どおり可決されました。

その他の役員は次の皆さんです。

- ◇理事 下池新悟（高浜9区）、加藤 功（高浜7区）、浦 喜與司（東旭区）、浜田寿幸（上野）、長田金二（町）、藤井芳信（梨谷小山）、大家 勇（米町）、藤田昭一（館開）、福田松平（印内）、青山幸一（福野）、松下忠善（福浦港）、高島義則（草木）、清水敏秀（富地頭町）、数馬和男（和田）、堀辺武雄（里本江）、根 歳明（大福寺）、坂本克夫（西海風無）
- ◇監事 石田克志（大島）、鋪村一男（楚和・灯）